

# 知的障害特別支援学校小学部における自己決定力を 育むための支援の在り方

## —音楽の授業実践から—

教育実践高度化専攻 児童生徒発達支援コース 特別支援教育実践系  
林 麗華

本研究は、知的障害児の自己決定力を育むための支援の在り方について検討することを目的とした。自己決定力は、障害のある児童生徒が自分らしさに気付くきっかけとなり、自己理解を促すことや主体性を育むことに繋がり、自分らしさを大切に、人生を豊かにしていくための重要な力である。

本実践は、知的障害特別支援学校小学部における音楽の授業実践である。授業実践では、児童が自分の思いに合わせて選択・決定する活動や、状況に応じて選択・決定する活動を中心に、児童の発達段階や実態に応じた教材の提示方法、教師の言葉がけ等を検討した。授業実践を通して、知的障害のある児童生徒の自己決定力を育むための支援の在り方について、教科横断的な視点での取組や中学部・高等部との連携等、学校の教育活動全体で取り組んでいくための方法を検討することが、今後の課題として明らかになった。